

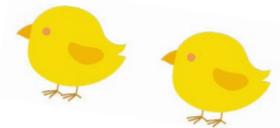
令和4年度「はじめてのエコライフ教室」実施報告



はじめてのエコライフ教室を幼稚園、保育所、こども園などで実施しました。

地球温暖化防止活動推進員が訪問し、幼児や保護者の皆さんと一緒に、しかけ絵本を見たり、エコ工作やごみ分別ゲームなどを楽しみながら、エコライフを学びました。

その後、幼児の皆さんが自ら3つの取組みを選び、家庭で家族と一緒に1週間、エコライフに取り組みました。参加した皆さんは、とりくみシートに貼っていくシールを楽しみに頑張り、多くの家庭でエコライフを習慣にさせていただきました。



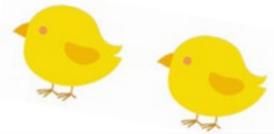
●参加者、取組んだ人数

実施 幼稚園等数	参加 幼児人数	参加 保護者数	とりくみシート 回収枚数	全取組み人数 (幼児及びその家族)
15	371人	83人	288枚	1006名

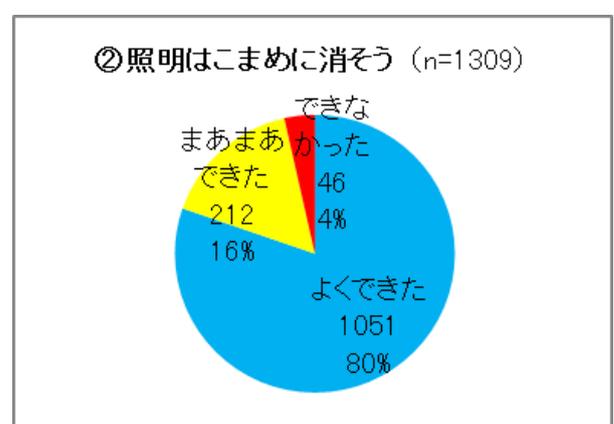
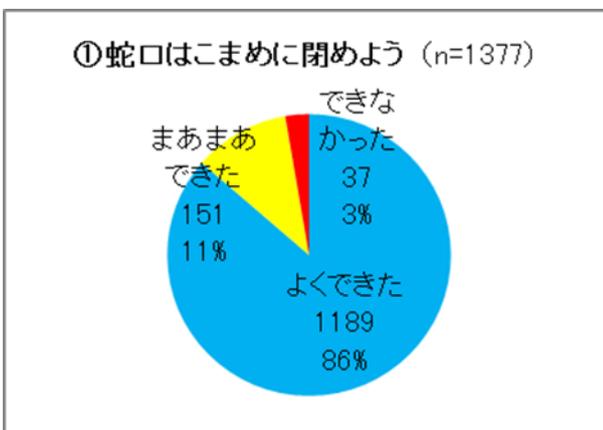
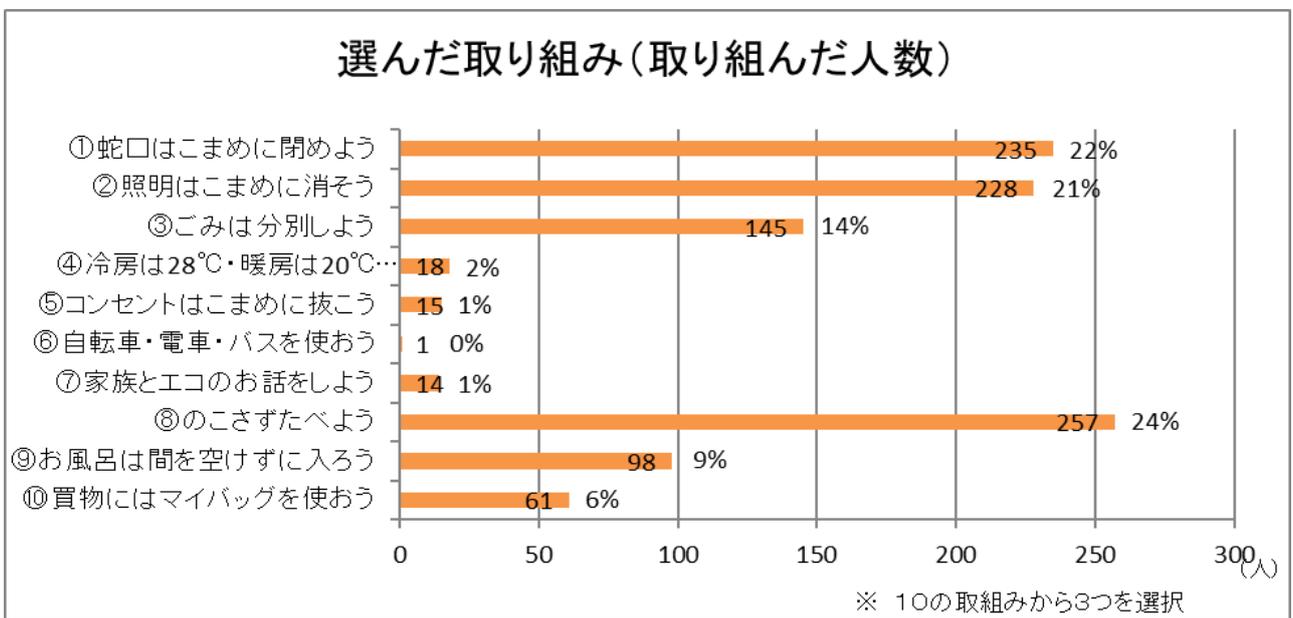
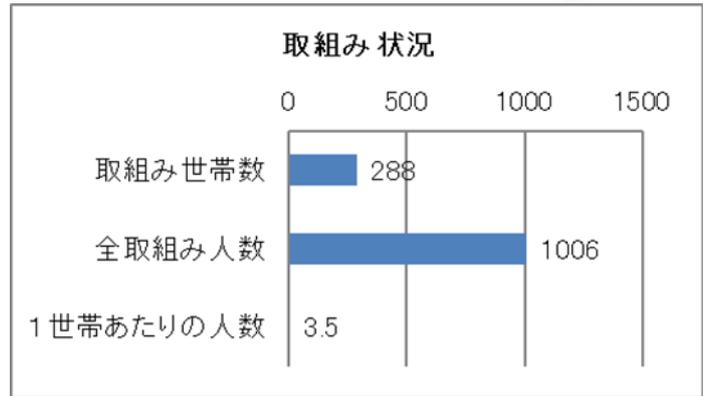
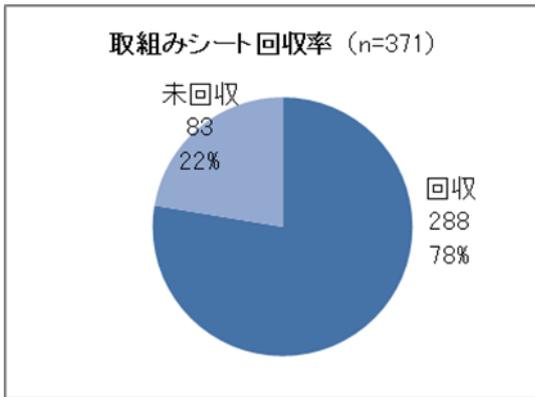
令和4年度はじめてのエコライフ教室 実施 幼稚園・保育所・こども園一覧

	市町名	園名	実施日	対象児 年齢	参加 幼児人 数	参加 保護者 数	全取組 み 人数
1	立山町	下段保育所	6月15日(水)	5	13	13	34
2	立山町	岩嶺保育所	6月29日(水)	5	8	6	26
3	高岡市	定塚保育園	7月11日(月)	5	24	0	38
4	黒部市	村椿保育所	7月12日(火)	4、5	23	0	83
5	高岡市	和田保育園	7月13日(水)	4、5	48	0	107
6	黒部市	生地こども園	7月14日(木)	5	24	0	77
7	黒部市	黒部愛児保育園	8月9日(火)	5	16	0	35
8	富山市	五番町幼稚園	9月8日(木)	5	16	0	45
9	富山市	晴雲幼稚園	9月28日(水)	5	39	0	64
10	富山市	富山聖マリア保育園	10月18日(火)	5	20	0	59
11	砺波市	あぶらでん認定こども園	10月20日(木)	5	35	30	117
12	高岡市	立野保育所	10月24日(月)	5	16	15	51
13	朝日町	ひまわり保育園	11月8日(火)	5	26	0	82
14	射水市	下村保育園	11月10日(木)	4	20	19	56
15	入善町	にゅうぜん保育所	12月1日(木)	5	43	0	132

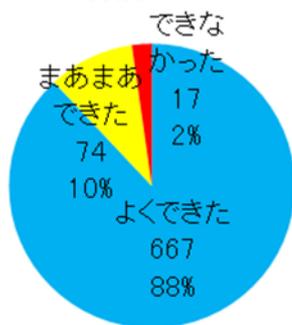
●とりくみシート・保護者アンケート集計



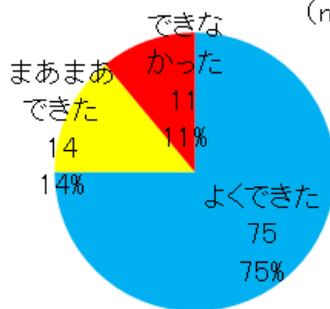
1. 取組みシートの集計結果



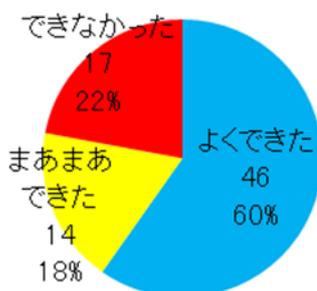
③ごみは分別しよう (n=758)



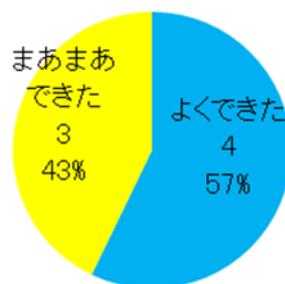
④冷房は28°C・暖房は20°Cにしよう (n=100)



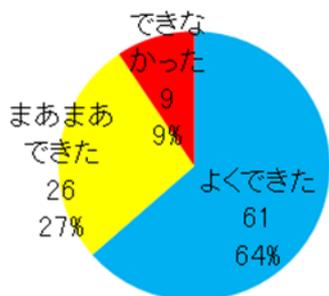
⑤コンセントはこまめに抜こう (n=77)



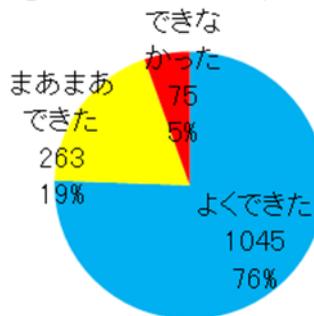
⑥自転車・電車・バスを使おう (n=7)



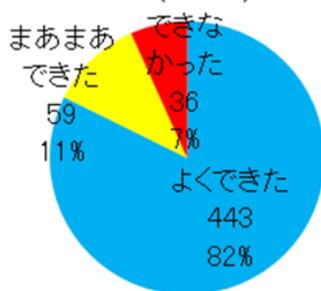
⑦家族とエコのお話をしよう (n=96)



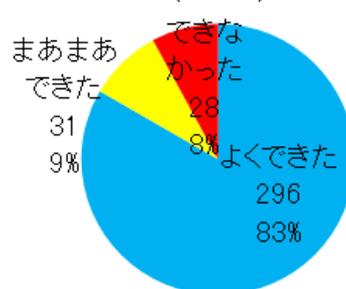
⑧のこさずたべよう (n=1383)



⑨お風呂は間をあげずに入ろう (n=538)

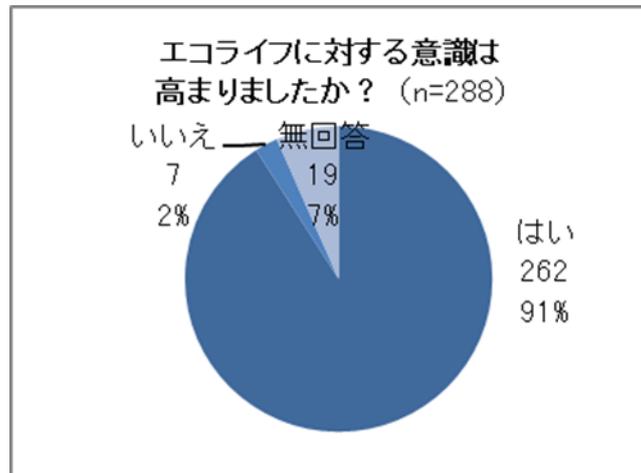


⑩買物にはマイバッグを使おう (n=355)



2. 保護者アンケート集計結果

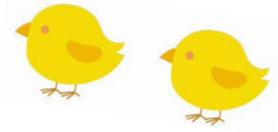
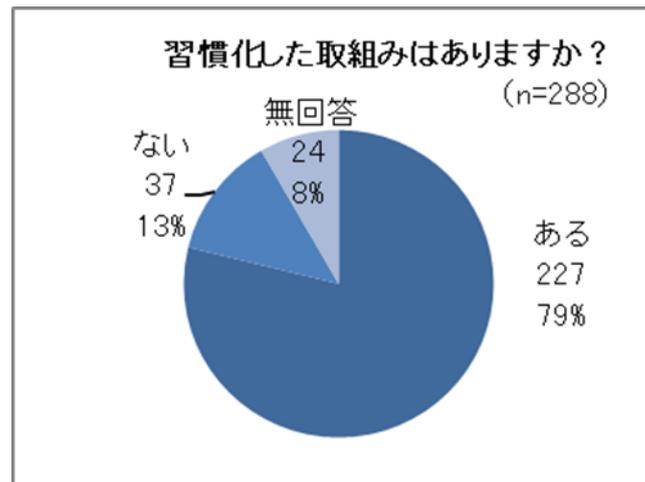
- ①「はじめてのエコライフ教室」によって、ご家族のエコライフに対する意識は高まりましたか？



<「はい」の理由>

- ・「地球がお熱出る！」と言うようになって、電気をつけっぱなしにしていると注意してくれるようになり、家族も気をつけるようになってきた。
- ・今までは親だけが分別をしていたが、エコライフ教室に参加してからお菓子のパッケージなどをよく見るようになり「これはプラ」「これは紙だ」と分別を意識するようになった。
- ・子どもからSDGsという言葉が聞けるようになった。ごみの分別は知っていたが教室に参加することでより理解が深まった。
- ・具体的なCO2削減量や節約金額を知れて意欲がわいた。
- ・子どもからは「地球のため」親は「子どもの未来のため」という思いから意識が高まった。
- ・どうして地球が喜んでいて泣いているの？と理由を知りたがり、地球を大切にしたい気持ちが芽生えたようです。親にとっても未来の地球について考えさせられました。
- ・エコライフ教室後から子どもが自ら電気を消したり「もったいないから全部食べる」とご飯をピカピカにしているのを見て家族の意識も高まった。
- ・以前はゴミ捨てる際に「これどこに捨てるの？」と聞いてくるだけだったが、教室後は「これプラのマークがあるからプラゴミだね！」とじぶんから分別を考えてくれるようになった。
- ・以前からエコについて意識していたが教室により意識が更に高まった。ごみに対する意識が高まったのでゴミ袋が450から300になった。
- ・どのように取組めばよいかわかりやすく分けられていてどれもすぐに実践できることだったので、子どももすぐ理解し挑戦してくれた。
- ・エコライフについて興味を持つきっかけになり、自分にできることを考え行動するようになった。
- ・皆で取組み内容を決めるときに何が自分たちにできるか考えるきっかけになった。
- ・普段から気をつけていたことばかりだけどより一層気を付けていきたいです。
- ・最近の物価高騰、高熱費高騰などもあり、節約という意味でエコライフを意識できた。生活しながらどんなことがエコにつながるか率先的に行動するようになった。

② 1週間実践した取組みの中で、習慣化した取組みはありますか？



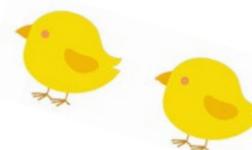
<取組の内容>

- ・食事の残量を意識するようになった。
- ・1週間実践後も色々なもののパッケージを見て分別してくれるようになった。
- ・手洗いや歯磨きの時、水を止めるようになった。
- ・買い物はマイバッグを使っていたが急な買い物の時に対応できるように車に乗せておくマイバッグを買った。
- ・食事もきれいに食べるようになった。(苦手なものでも食べる)
- ・節電は家族全員が意識するようになった。
- ・「完食したらおかわり」をするようにして残さずお皿をきれいにする。
- ・プラ、紙、カン、ペットボトルを入れる箱を置き分別するようになった。
- ・家族でのエコの話をするようになった。
- ・お風呂が沸いたら間をおかず入浴するようになった。
- ・今まではテーブルの上にごみをほったらかしにしていたのが、分別するようになり助かっている。
- ・電気をこまめに消すように家族全員で取り組めるようになった。
- ・エアコンの温度設定を適切にするようになった。
- ・マークを見て分別ができるようになった。

<感想・意見>

- ・子どもの時から意識させることが大切だと思う。また、大人が見本になるようにと取り組む気持ちが持てた。楽しく勉強になりました。
- ・今までも電気を消したり、分別していましたが、より意識できるようになったほか、子どもが特にこの話を聞いて意識するようになり嬉しく思う。家庭で話してもなかなかできないので、エコライフ教室に参加してよかった。
- ・子どもの時からSDGsの意識を高めることはとても良い活動だと思う。
- ・食事を残さず食べることなど今までできていることはあったが「元気な体を作るだけでなくエコにもつながるんだね。」と違う角度から物事をみつめることができた。
- ・共働きで平日を含む一週間の中で行うには負担だった。
- ・地球温暖化防止のために今、自分にできることを家族で取り組みたい。食事は食べられる量を提供し、廃棄量を減らしたい。

- ・小さい子どもが SDGs について知る良い機会となりました。普段の生活からできることを家族が一緒に取組めてよかったです。
- ・生活の楽しさ、豊かさも大切にしながら環境負担を減らせるように生活の見直しをしたい。
- ・エコライフ教室で丁寧に教えてもらったことでエコライフに対する意識が子供中心となることで家族に広まることができた。シール貼りを楽しそうにやっていた。
- ・酷暑が続く中、昨今冷房設定 28℃は無理があるのではないかと思います。子どもへの説明が難しかった。
- ・取り組んだ3つ以上のことにも挑戦していました。
- ・習ってきたことをはりきって実践し、さらに「これからも続けようね」という姿が見られ良かった。
- ・ちょっと意識することで、改善できることがたくさんあること、小さな取り組みが大きな形となることを意識する機会になりありがたかった。
- ・数か月に一度なり、定期的に行ってほしい。
- ・難しかった。
- ・普通の行動を評価し意識づけることは子供の教育だけでなく親としても学ぶ良い機会となった。
- ・テレビでも SDGs が流れていたりするけれど、うまく説明できなかつたのでエコライフ教室でわかりやすく説明してもらえてよかったです。良い機会でした。
- ・「地球温暖化対策のために」という冊子の内容がとても勉強になりました。これを参考に自分でできることからエコに取り組みたいと思います。
- ・この紙自体が環境に悪いと思う。外国や一般企業を見習ってほしい。
- ・親がただ「蛇口を閉めて」「残さず食べて」と言っても子供は気にしてくれなかつたが保育所で話を聞いてきたことで親の話を聞いたり自分で意識したりして日常生活を見直す良いきっかけだった。
- ・SDGs という言葉はよく目にするようになりましたが、子どもと一緒に考えることはなかつたので一緒に取組めてよかったです。



3. 令和4年度「はじめてのエコライフ教室」の様子





【参考】

とりくみシート URL <http://www.tkz.or.jp/hajieco/houkoku.html>

エコライフ教室を実施したい幼稚園等については、(公財)とやま環境財団(電話 076-431-4607)にお問い合わせください。